

竹中真

TAKENAKA MAKOTO

Jazz Piano Quartet

New Year Concert

Program

越天楽 通りゃんせ あんたがたどこさ
竹田の子守唄 PEACE 他

2026

1.11[日]

14:30 開演 (14:00 開場)

堺市立東文化会館 5F メインホール

(南海高野線「北野田」駅徒歩約2分)

Piano
竹中真

Sax
里村稔

Bass
石橋敬一

Drums
Von Baron

●入場料

前売 1,500円 当日 1,700円 [全席指定] ※未就学のお子さまの入場はご遠慮ください。

●チケット のお求め

- 堺市立東文化会館 Tel 072-230-0134 (窓口 9時~20時/水曜休館)
- オンラインチケット (要事前登録・コンビニ支払いのみ) <https://p-ticket.jp/sakai-higashibunka>
- ローソンチケット Lコード 55628

※公演の前日まで前売料金にてお求めいただけます。
※前売券が完売した場合は、当日券はございません。
※オンラインチケット、ローソンでのご購入の場合は、発券手数料が必要です。

●主催 問い合わせ

指定管理者 堺市立東文化会館コミュニケーショングループ

堺市立東文化会館

TEL 072-230-0134 <https://www.sakai-higashibunka.jp/>
〒599-8123 堺市東区北野田1084-136

発売
開始日

10/18[土]



2026年3月14日堺文化会館にて、堺市在住のジャズピアニスト竹中真氏の公演開催予定！

竹中真 *Jazz Piano Quartet* *New Year Concert*



竹中 真 *Makoto Takenaka* | *Piano*

ピアニスト、作曲家、米国コネチカット州ニューヘブーン生れ、京都市育ち。ICU大学院修了後、ボストンのバークリー音楽大学に留学。最優秀賞にて卒業後、演奏活動を経て日本人初のバークリー音楽大学助教授になり、准教授に昇格。MITやボストン大学、ブリッジウォーターやUMASSなどで教鞭をとった後、2014年より同志社女子大で2023年まで特任講師を務める。

ピアノをネイティヴ・サンの本田竹廣氏、バークリーではレイ・サンティージ氏に師事した。1000曲以上の幅広いレパートリーがあり、ジャズスタンダード、ポップス、クラシックなど多岐にわたっているが、日本や世界の伝統的な民謡や童謡などをジャズ化することが特徴のひとつ。ロシア、ドイツ、ハンガリー、ルーマニア、ブラジル、カナダ、コスタリカ等々世界のさまざまな国で演奏や講義を続けている。

CDや著書もあり、雑誌Jに竹中真のトークンライブ、ジャズライブにアメリカのピアニスト生活を長年連載した。現在、毎週ラジオで2時間の生放送番組、TVで音楽理論講座の番組を放送している。



里村 稔 *Minoru Satomura* | *Sax*

12歳頃に兄弟の影響でジャズやフュージョンを聞き始め、アルトサックスを始める。

大学に進学し、本格的にジャズに取り組みテナーに転向。独学でジャズを学ぶ。

主にビッグバンドで活動。コンテストで様々な賞を受賞。

1998年には大阪のグローバルジャズオーケストラとアメリカ西海岸のモンタレージャズフェスに参加。

フュージョンユニットBLACK CANDY参加時には韓国ツアーを年二回行ったりと活動の場を海外にもひろげている。

2023年にアメリカのデトロイトジャズフェスに自己のリーダーバンドJK6で出演。

現在、里村稔カルテット、JK6、講談師、玉田玉秀斎とのジャズと講談のコラボレーション、ハードバップ研究会、Quartet Westなど様々なスタイルで活動中。



石橋 敬一 *Keiichi Ishibashi* | *Bass*

兵庫県姫路市生まれ。大学時代にプロとなった後に渡米し、ボストンのバークリー音大を奨学生として作・編曲科を3年で修了、首席で卒業する。在学中、＜エディ・ゴメスジャズマスターズアワード＞、＜デューク・エリントンジャズマスターズアワード＞を受賞し、ボストンジャズ協会からは最優秀ミュージシャンとして＜ロイ・ヘインズアワード＞の表彰を受ける。また、ダウンビート誌主催の全米・カナダ学生ジャズコンテストではピアニストの小曾根真とのデュオで優勝する。帰国後、武道館での最大のジャズイベント＜ALL JAPAN JAZZ AID＞連続出演や、日本テレビの＜今夜は最高＞に5年間レギュラー出演など、東京での活動を経て故郷でジャズクラブWISH(ウイッシュ)を開店。国内外のミュージシャンを招き、自らリーダーとしてライブを行う一方で、NHK教育TV＜山下洋輔のジャズの掟＞のレギュラー出演や、スイング・ジャーナルVocal部門“ディスク大賞”にノミネートされるCDプロデューサーとしても活躍。近年では、笹島明夫や大野俊三とのツアーを始めランディ・ブレッカーとの共演も好評を博す。



ボン・バロン *Von Baron* | *Drums*

ボン・バロンはアメリカ・カンザスシティ出身。バークリー音楽大学を経て、2016年、ハワイ州ホノルルから神戸近辺へ家族と移住。

ベニー・ゴルソン、スタンリー・ジョーダン、エディー・ヘンダーソン、ドン・ホー、ハーブ・オオタ、フィリップ・ストレンジ、ボンバロンバンド、ホノルル・ジャズ・カルテット、トミー・ジェームズ(デューク・エリントン・オーケストラ)、スタッフ・オード・ハンター(デューク・エリントン・オーケストラ)、ジェフリー・キーザー、シェリー・バーグ、ピート・クリストリーブ、アイラ・ネプス、ヘンリー・カボノ、グラミー賞ギタリストのジェフ・ピーターソン、テレサ・ブライト、マット・カティンガブ&ホノルル・シンフォニー・ポップス、その他さまざまなミュージシャンと共に国際的に演奏し、定評のあるドラマーである。